

甲佐町議会だより



清流

第150号

平成26年 8月15日

発行 甲佐町議会

発行責任者 議長 本田 新

6月定例会



保育園シリーズ（乙女保育園でのよい歯の教室）

人事案件・条例案件・平成26年度一般会計補正予算	②
論点Q & Aそこが知りたい.....	③
一般質問3人ここが聞きたい.....	④～⑥
第2回臨時会（専決処分の報告・工事請負契約）	⑦
傍聴席から一言.....	⑧

6月定例会



芦原博幸 氏



岩永美智子 氏

人権擁護委員候補者の推薦について

6月定例会は、13日に開会し、16日まで4日間の審議を行った。
案件は、人事案件2件、条例案件5件、平成26年度一般会計補正予算、その他の案件が上程され、全て原案どおり可決した。

なお、一般質問には、3人の議員が登壇し、町政全般について質問した。

今回の推薦については、現在の委員である後藤ハルミ氏と芦原博幸氏が本年の9月30日で任期満了となることに伴うもので、新たな委員として上早川の岩永美智子氏と糸田の芦原博幸氏が全会一致で推薦されることとなった。



3月に行われた消防操法大会

条例案件

甲佐町消防団員の定員、任免、服務等に関する条例の一部改正

消防団員の増加に伴い、団員の定員を504人から512人に改正するもので、全会一致で可決した。

甲佐町農業振興強化基金整備促進事業分担金徴収条例の廃止

国の制度事業である農業振興強化基金整備促進事業の廃止に伴い、本条例を廃止する必要が生じたもので、全会一致で可決した。

甲佐町農業農村整備事業分担金徴収条例の制定

国の制度事業である農業農村整備事業を本年度から取り組む予定としており、その事業に要する経費の一部を受益者から分担金として徴収する必要があるため、本条例制定の必要が生じたもので、全会一致で可決した。

甲佐町水道事業の設置に関する条例の一部改正

田口地区に新たな水道水源を求めたことにより、県に対し水道事業経営の変更可申請（給水人口及び一日最大給水量の変更）を行い、その変更認可に伴い本条例の改正が必要となったもので、全会一致で可決した。



農業農村整備事業で改修予定の元白旗地区にある用水路のゲート

甲佐町議会委員会条例の一部改正

役場の組織の改正（課名の変更）に伴い、本条例の改正が必要となったもので、全会一致で可決した。

平成26年度甲佐町一般会計補正予算（第1号）

今回の補正は、甲佐中学校の外構工事にかかる費用等の補正で予算総額63億2,280万8千円となるもので、全会一致で可決した。

請願

建設業従事者アスベスト被害者の早期救済解決をはかるよう国に働きかける請願

本請願については、産業厚生常任委員会に付託し継続審査となった。

そこが 知りたい

Q & A

6月定例会 質疑から

町有地の住宅開発 分譲地

Q 町有地を住宅用地として開発（緑町分譲地）していた土地10区画を6月から売り出しを募集しているが状況はどうなっているか。

A 6月16日現在では、3戸申し込みがあつて、1戸が問合せ中である。

※7月28日現在では、10区画中9区画契約済。

甲佐町農業農村整備 事業分担金徴収条例

Q 農業農村整備事業分担金徴収条例が制定されたが事業内容を具体的に説明を。

A 農業農村整備事業の内容は農業基盤整備促進事業および農業水利施設保全合理化事業の二事業で構成されている。

農業基盤整備促進事業では、麻生原堰土地改良区関係の幹線水路内に堆積土砂の浚渫場所として幅員3m、深さ1m、延長30mの溜枒を設置する。津志田区地内に事業費480万円で計画している。農業水利施設保全合理化事業では、糸田堰土地改良区関係で元白旗地区

用水路に設置してあるゲートの改修を計画している。事業費は1,210万円を見込んでいます。

早川区の上小塚ため池 池用水路整備事業

Q 早川区の上小塚のため池用水路整備工事の内容は。

A 上小塚の第3ため池（町営住宅早川第四団地の西側）から町道大町塔ノ木線（旧熊延鉄道



緑町分譲地

熊本県道徳教育用 郷土資料「熊本の 心」活用事業

Q 道徳教育用郷土資料「熊本の心」活用事業として県補助金が支給されるが事業内容は。

A 道徳教育の資料として熊本県が「熊本の心」という副読本を作成している。

県内の各教育事務所から1校ということで、甲

敷地）の接点までの延長80mの水路があるが、現在の水路では能力不足のため改修することとしている。

U字溝600型に改修する。

コミュニティ助成 事業

Q コミュニティ助成事業が計上されているが内容は。

A 今回は古閑区が助成事業を計画されている。

内容は、コミュニティ活動用の備品整備ということで公民館用の座卓、椅子、またグラウンドゴルフ用具等を購入される。



道徳教育用副読本

一般質問 と答弁



ここが

聞きたい

荒田 博 議員



中山間総合整備事業
の計画は

議員

平成28年度採択の事業
内容は。

鳴瀬産業振興課長

事業費として10億の採
択に向けて取組みたい。
内容としては、人・農地
プランでの地域の方から
の事業要望や部落要望と
町の整備計画を踏まえ事
業項目の選定をしている。
圃場整備5地区、農業用
水の排水施設整備1カ所、
農道整備3カ所、ため池
整備6カ所、防火水槽1
基などを計画している。

子育て支援について

議員

本町の15歳までの子ど
もの数は1,406人で
世帯数では753世帯で
ある。内訳として、子ど
も1人の世帯が294世
帯、2人が292世帯、
3人が143世帯、4人
が22世帯、5人が1世帯、
6人が1世帯となってお
り、3人以上子どもがい
る世帯が減ってきている。
そこで第3子以降の出生
祝い金の額を10万から増
額できないか。

参考までに県内での他
の町では、和木町が第3
子20万円、第4子で35万
円、第5子以降で50万円、
南関町は第1子10万円、
第2子20万円と段々あが
り第5子で50万円となっ
ている。

奥名町長

出生祝い金の増額との
提案であるが、第3子以
降について金額を増額す
るといふのは一過性
というか一時的なものと
判断されがちというよう
な側面も併せ持っている
と考えている。ただ、そ
ういった制度を取り入れ
た場合は子育て支援に非
常に手厚いというイメー
ジなどのPR効果は期
待できるが、財
源は一般財源を充当しな
ければならないので総合
的に判断し、今後の検討
課題の一つと捉えている。

カワウ対策を

議員

本町のキャッチフレー
ズである「花と緑と鮎の
町」だが、緑川での鮎の
数が減少している。自然
遡上の数自体が減ってい
るものがあるが、近年問題
となっているのがカワウ
である。カワウは、鮎や
ハエの稚魚を食べ1日当

奥名町長

たり500g摂取してい
る。緑川漁協では猟友会
に依頼し駆除をしている。
そこで、町としても取組
んで頂き郡内5町でも取
組む流れをつくっていた
だきたいと考えている。

問題の重要性について
は、十分認識するところ
である。緑川は甲佐町だ
けではないので流域市町
村の中でも共通認識を
持つていくこ
とが非常に大
事なことでは
ないかと思う、
国の関係機関
等との協議も
必要であり、
みんなが理解
することが必
要であると思
ったところ
である。

ることが多いと思ってい
る。昨年、県の事業説明
の中で関係機関が集まり
緑川の現状に対する協議
が必要ではないかと提言
し、その後、緑川河川環
境懇談会というものが立
ちあられ、河川環境に
ついて協議を行った経緯
もある。この協議会の中
でも共通認識をもってい
ただいてどうするかと真
剣に考えていくべきと
思っている。



緑川に生息するカワウ

井 芹 しま子 議員



認知症の予防と対策

議員

日本では65歳以上の15%460万人が認知症とされ、軽度認知症の人は13%400万人と言われている。本人も家族も自治体も様々な課題を抱えるこの問題だが、認知症についての町の予防対策は。

甲斐総合保健福祉センター所長
認知症は生活習慣病を放置していると、確実に認知症の発症が高くなると考えられ、町としては認知症予防の為に健診

活動に力を入れていききたいと考えている。

議員

認知症の重症化を遅らせ、より長く自立した生活を継続してもらう為に認知症の早期発見、治療が重要だが、町としての対策は。

甲斐総合保健福祉センター所長

平成26年度から新規事業として上益城認知症疾患センターの相談員、保健師、社会福祉士を配置した無料相談会を実施している。今後、

本人や家族等身近なところで速やかに相談できるように関係機関、民生委員さん方と連携しながら早期発見、治療につながるよう支援体制強化を図りたい。

健康講座、教室などの強化は

議員

40歳未満を対象とする「わっかもん健診」では89%の方が何らかの異常があったと聞く。健診の結果については改善に向けて十分反映されなければならぬが、取り組みは十分か。

甲斐総合保健福祉センター所長

集団での結果説明会は参加者が少なく、25年度からは個別指導を強化しているところである。



昨年度の健診結果説明会

議員

健康に関する講座や教室については様々な手立てを図り機会を増やすべきではないか。

甲斐総合保健福祉センター所長

現在、個別の保健指導に力を入れているところであるが、町の健康課題については町民のニーズを捉えながら充実を図りたい。

予防接種の補助拡充について

議員

定期接種以外のインフルエンザ、肺炎球菌、風疹などその接種費用に対する補助は自治体によってまちまちだ。予防医療の強化は町民の健康保持や医療費抑制にもつながるもので、国や県の事業とも合わせ、予防接種の補助事業の拡充、拡大を図るべきでは。

甲斐総合保健福祉センター所長

インフルエンザについては高齢者の接種費用を

一律2,000円負担している。成人用肺炎球菌ワクチンについては、平成26年度から定期接種に追加される見込みである。対象は65歳から5歳刻みの方が対象となる予定だ。

風疹ワクチンについては平成26年度の国と県の単年度事業として風疹抗体検査が実施される見込みで、それを踏まえて風疹予防接種事業の実施も準備されている。町としてもこうした国や県のスケジュールに合わせて準備を検討していきたい。

介護保険制度の見直しで事業所の単価、利用者負担は

議員

要支援1、2該当者の保険給付見直しについて、サービス給付、限度額、利用料、単価設定はどうなるのか。

上村福祉課長

要支援1、2該当者のサービス給付は郡内でバラつきがないよう検討

していくことになるかと考えるが、利用の限度額設定はつきり分らない。利用料、単価は今よりは高くは設定出来ないと考えてる。

学校給食についてJAとの協議は進んでいるのか

議員

学校給食の甲佐産の拡大に向け、JAとの協議の進捗は。

古閑学校教育課長

現在、米、ニラ、スイートコーン、イチゴ、ミカン、甲佐産100%、その他、チンゲン菜、メロン、柿は90%となっている、今後も出来る限り、地元農産物の調達を考えていきたい。



学校給食の一例

宮川 安明 議員



農業に対する町の考え

議員

国の農政に関する考え方が激変している中、町の農政に対する基本的な考え方と対応は。

鳴瀬産業振興課長

国の政策が大きく変わるものとして、5年後の平成30年度に減反政策を廃止する方向で検討が進められている。

奥名町長

農業の所得水準を上げなければ、若い人たちが定着するのは難しい。国でも、新規就農者に対する制度が整備されている。

子育て支援

議員

町としては、農業経営者の経費軽減のため農業機械の導入については補助率を2割から4割まで引き上げている。

また、土地の基盤整備については、中山間地域総合整備事業（三期事業）を平成28年度開始に向けて、準備を行っている。

上村福祉課長

放課後児童健全育成事業については、各小学校に一カ所ずつあるのが一番いいと考えるが現在の実施における課題は。

現在、甲佐小学校児童を対象とした「くるみクラブ」と白旗、乙女小学校児童を対象とした「元気クラブ」がある。

議員

町の農業振興策については、町の地方再生協議会で、しっかりと議論をし、人・農地プランについては具体的な事業の実施の段階に入っていたきたい。

また、青年就農給付金をもらっておられる新規就農者は、経営のすべてに不安を抱えておられる。

県・町・農業委員会・JA、それに認定農業者の方々と協力をしながら、専門的なアドバイザーや現実的な問題を話し合う場を作っていただきたい。

ご理解等も必要になるが、様々な要件がクリアできれば、開設に向けた努力を行う。

田口橋の架け替え

議員

田口橋の架け替えについて、現在の状況と、今後の取り組みは。

奥名町長

小川御船間の道路整備促進期成会の要望活動、町単独の上益城振興局への要望活動、県の町村会及び議長会の総会において採択され、県への要望につながっている。



渋滞している田口橋

議員

何か具体的な施策はないのか。

西坂企画課長

県としては、現在の下部工をいかして、上部工の軽量化を図り、拡張するという考えがあり、今後、町と国土交通省と協議をしながら進めたいという非常に前向きな答弁をもらっている。

乙女台地の開発、活用

議員

乙女台地の開発、活用の現在の状況と今後の取り組みは。

西坂企画課長

農地法等の規制、公共用地として確保している適地がない、特に排水の問題、田口橋や県道今吉野甲佐線を含めた道路網の整備といった諸々の問題もあるが、旧城南町にスマートインターチェンジが計画されているので、土地利用の計画の策定については、今後、検討していかなければならない。

議員

乙女台地は水道水源も確保できた。農政サイドでの畑地の補助整備の計画もあるので、今後、いろいろな検討課題もあるかと思うが、この事業を進めることによって、甲佐町の地域振興を図れるものだと思っている。



第2回臨時会

6月5日（木）10時開催

専決処分の報告及び
承認について

甲佐町一般会計補正予算
(第5号)

事業費、国・県の補助金等の確定に伴い、534万6,000円を減額し、歳入支出予算の総額を歳入歳出それぞれ61億1,241万7,000円とする補正予算について原案のとおり全会一致で承認した。

甲佐町国民健康保険特別
会計補正予算(第4号)

2万円を減額し、歳入支出予算の総額を歳入歳出それぞれ17億8,999万8,000円とする補正予算について原案のとおり全会一致で承認した。

甲佐町税条例等の一部改正

地方税法の改正に伴い、本条例の改正が必要となったもので、主なものは次のとおり。
①法人町民税法人税割の引き下げ。
②軽自動車税の税率等の引き上げ。
③肉用牛の売却による事業所得に係る町民税の課税の特例期間の延長。

以上、甲佐町税条例等の一部改正について原案のとおり賛成9反対1で承認した。



甲佐町国民健康保険条例の一部改正

地方税法の改正に伴い、本条例の改正が必要となったもので、主なものは次のとおり。
①課税限度額の引き上げ(後期高齢者支援金等課税分、介護納付金課税分がそれぞれ2万円引き上げ)
②低所得者に係る5割軽減及び2割軽減について減額措置の拡充。

以上、甲佐町国民健康保険条例の一部改正について原案のとおり賛成9反対1で承認した。

平成25年度甲佐町一般会計繰越計算書の報告について

甲佐町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

道路新設改良事業
1億5,984万4,000円
町営住宅施設整備事業

2億3,952万8,000円
中学校屋内運動場改築事業

2億3,950万1,000円
など、
翌年度繰越総額
6億9,988万5,000円

甲佐町一般会計事故繰越し繰越計算書の報告

中学校屋内運動場改築事業
105万円



完成した中学校屋内運動場

甲佐町土地開発公社の経営状況報告について

平成25年度においては、土地の先行取得等は行っており、経常支出のみであった。

工事請負契約の締結について

甲佐町町営住宅建替え事業1号棟新築工事

甲佐町大字大町地内

甲佐町町営住宅建替え事業1号棟新築工事を契約額8,877万6,000円とし、有限会社光永建設と工事請負契約を締結することについて、全会一致で可決した。

甲佐町町営住宅建替え事業3号棟新築工事

甲佐町大字大町地内
甲佐町町営住宅建替え事業3号棟新築工事を契約額8,704万8,000円

00円とし、合資会社緒方組と工事請負契約を締結することについて、賛成9反対1で可決した。

※専決処分とは

本来議会において議決決定すべきこと(今回は補正予算と条例改正)について、特定の場合に町長が議会にかわって処分することができる。

当該専決処分については、次に議会においてこれを議会に報告し、その承認を求めなければならない。

議事を傍聴しませんか

町の重要な施策や、みなさんの身近な問題が審議されますので、ぜひお越しください。

今回は、9月の開催を予定しております。

※日程等詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。

傍聴席から一言

アツイまちづくり

浅井区 佐藤 捷一

我が町の課題である少子化、高齢化などの問題が将来解消されるのであるうか。農・商・工業の後継者問題など我が町で未来まで安心・安全で暮らしていただけるには様々な問題があると思うが、それら一つ一つを国・地方連携して頂き解決できるように町政運営を頑張って頂きたい。

また、議会では町民の声が反映されるような取組みを今後とも努力して頂き、郡内5町の中でも優れたまちづくりを目指してもらいたい。

最近の暑さで全国でも報道されたことがあったが、いい意味でアツイ町として町民が住んで誇れるようにして頂きたい。



九州中央自動車道建設促進沿線議会協議会総会・決起大会 開催される

平成26年7月15日 宮崎県高千穂町の「ホテル高千穂」において総会並びに決起大会が開催された。

本町からも11名の議員が出席するとともに、奥名町長が来賓として出席した。

この協議会は、東西九州を連絡し、九州の一体的、かつ均衡ある発展を図るため、その基盤となる九州中央

自動車道（御船～延岡）の建設を促進し、その早期実現を図ることを目的としている。

現在、嘉島ジャンクションから小池高山ICまで供用を開始しているが、平成30年度には北中島IC（旧矢部町）まで開通予定。

決起大会においては、「小池高山～北中島」間の早期完成・「北中島～矢部」間の開通時期の明示と早期完成・「矢部～高千穂」「日之影～蔵田」間の早期事業化を図ること等を決議した。



編集後記

7月に上陸した台風で過去最大の勢力の台風8号は、梅雨前線に影響を与え全国各地に大きな被害を与えました。

九州に上陸したものの本町には大きな被害もなく一安心。

町内に設置された避難所にも多くの方が自主避難をされました。

台風は事前に情報等も入り準備ができますが、各種災害に備え、非常持ち出し・家族との連絡方法等についても話し合ひましょう。

(K・F)



議会広報編集特別委員会

委員長	本郷 昭宣
副委員長	井芹 しま子
委員	西坂 和洋
委員	福田 謙二
委員	荒田 博